

筑波大学名誉教授の會報

第15号 2010年2月発行

〈題字：中村伸夫〉

裁判員制度と法学教育

田島 裕

裁判員制度は、その定義の仕方にもよるが一種の陪審制度である。一般国民が直接裁判に参加して有罪・無罪を決定し、量刑を行う。しかし、裁判員の意見を無視できないとはいえ、職業裁判官が裁判の進行について指導権をもっていることは間違いない。このような新制度に対し厳しい批判もあるが、私は、これまでのところ裁判員制度は成功していると考えている。日本人はまじめな国民であり、選ばれた裁判員は、真剣に裁判に取り組み妥当な判決を下してきた。もちろん、裁判員制度は始まったばかりであり、今後の進展にも注目していかなければならない。

裁判員制度に対する批判は、その判決が未熟で不完全なものであるということではないか。しかし、批判者も、国民の裁判所に対する意識がその導入によって大きく変わったことは認めるであろう。裁判がマスコミで取り上げられることはまれであったが、最近では解説付きで重要な判決を紹介している。小学校の社会科の時間に模擬裁判が行われ、小学生たちが裁判員になることを楽しんでいる。もともと、「法」というものは、国民にも理解できるものであるべきであり、裁判員制度はこの正当性を確実なものにする。これは「法」を国民の身近にあるものにするための努力である。法テラスと同じように、「国民のための法」という21世紀の理念（法改革）を具体化した施策の1つである。

21世紀の世界法の動向も司法アクセスを助長する方向へ向いている。21世紀の初めに、国際連合は、「法の支配」を実現する世紀が来たと言明し、ヨーロッパ連合は、ヨーロッパ憲法の中で一番重要な憲法原理として規定している。法の支配は、国民だけでなく、国王（支配者、執行者など）も法に従うことを要求す



東京地裁の裁判員裁判法廷

る。ここにいう「法」は実定法でなく、自然法（「国民のための法」）を意味している。そして、この「法」は大学において探求され、学生に教育され、実務に伝達されるものである。また、裁判員制度は、国民がその「法」を学ぶ社会教育の場でもある。

それにしても、筑波大学は、このような世界的な動きに余り関心をもっていないのではないか。平成21年12月1日、筑波大学名誉教授の会総会に引続き行われた講演会の中で、山田信博学長は、「筑波大学は世界のランキングで170位ぐらいである」と報告されたが、法学研究の弱さが筑波大学の足を引っ張っているのかもしれない。

学長の報告を聞いたとき、ケンブリッジ大学やハーバード大学などでの研究生生活のことを思い出していた。歴史を振り返ってみると世界の大学は法学研究からはじまっている。その後、教会がスポンサーであったため神学が追加され、ルネッサンスの時代に医学および哲学が追加された。世界のトップ・クラスの大学は、これらの学問を中心にして成り立っている。

批判者のもう一つの論拠は戦前の陪審制度の経験に対する反省であろう。戦前にも陪審制度は存在していたが、国民の目につかないところで政治的コントロールを受けていた。このことに気づいたボワソナード教授は、法務省に抗議したが受け入れられず、日本を去った。そのために、ボワソナード法典は結局未完成に終わり、日本の法典は整合性に欠けるものになった。実際に行われた陪審も国民の一般的信頼を得ることのできるものではなかった。このことは、おそらく日本の大学における法学教育と相関関係をもっている。

今日の裁判員制度は、裁判員の意見を否定して判決を下すことはできないという点で、戦前の陪審とは本質的に異なっている。新しい制度のもとでは、法律家は、「法」とは何かを国民に説明し、国民が自主的な判断をするのを支援することになっている。言いかえれば、法律家は国民の民主的な決定プロセスを保証する役割を担っている。「法の支配」の憲法原理は、プロセスを尊重する原理であり、大学経営においても裁判員制度の導入などに類似した思い切った改革が必要である。せめて、ジュネーブ大学の「国際法比較法研究所」やケンブリッジ大学の「犯罪学研究所」程度の大学院教育サービスを提供してほしい。

(平成16年度名誉教授 社会科学系)

新入会員から

腰塚 武志 (理事)

筑波大学を退任し、翌4月から南山大学情報理工学部に移り、講義のある週は原則として2泊3日で大学と名古屋の中心地のホテルにいて、残りはつくばの自宅におります。「名古屋への往復は大変でしょう？」といわれますが、東京から名古屋は新幹線のぞみ号で1時間40分、しかも10分おきに出発しております。座席等はPCや携帯電話で予約・変更が出来ますので、何という事でもありません。乗っている時間は今のところ私には誰にも邪魔されない貴重な時間なのです。

水林 博 (副学長)

名誉教授の一員に加えて頂きありがたく存じます。定年後は、特任教授として本部業務の一端に従事させて頂いております。定年前の数期間は自身の教育研究活動を離れた職務に多くの時間を使いましたことから、滞っている論文書き等を進めたいと始めていますが、特任教授業務が多忙な毎日ではあります。筑波大学の発展に今後とも微力を尽くせればと考えております。ご指導頂くことが多いと存じますが、どうぞよろしくお願い致します。

竹村 喜一郎 (哲学・思想学系)

筑波大学には27年間勤務させていただき、その間、研究資料の収集、また、在外研究の機会に恵まれ大変感謝しております。在職中に利用し尽くすことができなかった資料に引続き接近できるように、つくば市内に住み、著述に取り組んでいます。進み具合は順調とはいえませんが、名誉教授にいただき図書館を以前同様利用させていただけることは、この上ない喜びです。今後ともよろしくお願い申し上げます。

片岡 一忠 (歴史・人類学系)

このたび、名誉教授の一員に加えていただき、光栄なものと存じております。在職25年の平成21年3月に退職し、翌4月からは郷里の高知県高知市にあります高知学園短期大学に勤めさせていただいております。前任者が同じ名誉教授の下山晃先生であったこともあって、筑波大学の方式が一部で取り入れられており、違和感なく職務をこなすことができ助かっています。今後ともよろしくお願い申し上げます。

城生 佰太郎 (文芸・言語学系)

筑波大学には非常勤時代を含めて、おおよそ35年間にわたってお世話になりました。私の役割は、旧東京教育大学時代の文学部（一般言語学コース）に灯っていた「アルタイ言語学」と「音声学」の灯を消さないことでした。幸い、前者はモンゴル語学を中心とした授業科目で、後者は音響・生理・脳波などの実験装置を導入した実験音声学の授業科目新説で、筑波大学を全国でもかなり特色のある言語学コースとして発展させることができました。これも、ひとえに事務官等関係各位の深いご理解の賜物であったことを思い感謝しています。なお、現在は、埼玉県にある文教大学文学部でいままでの専門とは異なる日本語教育の分野でゼロからスタートです。

藤原 保明 (現代語・現代文化学系)

筑波大学には1983年4月から2009年3月までの26年間お世話になりました。熊本大学での10年間と合わせると36年の長きに亘り国立大学に奉職したことになります。遙か先のことと思えた定年と名誉教授が現実のものとなって、改めて月日の経つことの早さを実感しています。現在は、松戸市にある聖徳大学人文学部で英語学の講義などを担当しております。晴天の日には研究室の窓から筑波山の遠望を楽しみながら、論文や著書の執筆をしています。時折、筑波大学の図書館を訪ねますが、東京教育大学の蔵書印を見ると学生時代を思い出し深い感慨を覚えます。「少年老い易く学成り難し」とはまさにこのことだと思ふ今日この頃です。

寺野 隆雄 (社会工学系)

1990年から2004年まで、大塚の社会人大学院でお世話になりました。思いがけず名誉教授に加えていただき感謝しております。現在、東京工業大学の知能システム科学専攻に勤務しており、筑波大学の先生方とも共同して研究・教育に携わっております。さて、最近読んだ本の中で、次の2冊に感銘を受けました。武田知弘著：ヒトラーの経済政策（祥伝社新書）、市川惇信著：科学が進化する5つの条件（岩波科学ライブラリー）。教育・研究予算が「仕分け」の影響を受けていろいろ大変なことになりそうですが、新たな政策へのヒントがこの本の中に隠れているような気がしています。今後ともよろしく申し上げます。

永木 正和 (農林学系)

定年前数年間の慢性的睡眠不足の日常から開放され、研究を含めてやりたいことをやる時間が持てるようになった喜びに浸っております。私大で教壇に立っており、若い世代との接点を持ち続けていますが、50年振りの田舎の友人、40年振りの大学時代の友人との再会もあり、仕事中心になっていたネットワークも修復しつつあります。当面は、現役時代に一区切りをつける研究をやっていますが、その後は現役組にはできない研究、つまり「あえて現実から遠ざかる、結論を急がない」の発想で研究を持続させたいと思っています。気兼ねなく優先席に座るようになってしまいました。人並みに足腰が弱ってきています。まずは運動を、そして健康管理でしょう。

名取 研二 (物理工学系)

筑波大学には、1992年7月から2009年3月までの16年間お世話になりました。それ以前は、企業で半導体デバイスの開発に従事しており、大学では自然と半導体デバイスの基礎的な側面に関連する研究と教育とに携わることとなりました。退職後は、遣り残した仕事を片付ける作業を東京工業大学で友人と共に進めています。今後に向かい、ささやかでも何か名誉教授の称号に相応しい活動ができたらと思っています。

石橋 幸男 (電子・情報工学系)

筑波大学には、29年余りの長きに亘りお世話になりました。その間、電子回路に関する研究あるいは数冊の本を執筆する時間を頂き感謝しております。現在は、悠々自適の生活を送っています。時間的余裕ができましたので、9割程度の部品が出来上がった状態で止まったままになっているライブステーム (89mm ゲージ) 2号機の製作に精を出そうかと思っています (1号機は、20年以上前に完成しています)。なお、この2月より知人の特許事務所の技術顧問に就くことになっています。

野村 武男 (体育科学系)

30年余りお世話になりました筑波大学を離れ、つくば市に「NPO 法人つくばアクアライフ研究所 (つくば市東光台4-18-2)」を立ち上げ、水泳及び水中運動療法のソフトを地域社会に提供しています。オリンピック選手開発の研究から水療法への発展へと水の魅力にとりつかれています。アメリカ留学時代 (1970~75)、指導教官から言われた大学の使命としての「研究」、「教育」、そして「社会貢献」がやっと日本社会に浸透してきたような気がします。これからは、Active Aging の健康問題を究明し、社会貢献をしていきたいと思っています。

村木 征人 (体育科学系)

体育科学系にて32年間お世話になりました。退職後は、久々に自分自身のスポーツ三昧をと思っていましたが、縁あって法政大学 (多摩キャンパス) にて新設のスポーツ健康学部のスタートに専任教員として協力することになりました (コーチング・トレーニング論)。在つくばのまま週一往復を車で通い、前半を多摩校舎で残りはおつくばの生活です。スポーツ法政の伝統には興味津々、新たな気付きと発見を求め、高尾山詣でをはじめました。

松井 陽 (臨床医学系)

筑波大学には、1997年から2007年まで小児科教授として勤務しました。以後、東京の国立成育医療センター病院長として現在にいたっております。成育医療とは、胎児、新生児、小児、成人と成長・発達し、一部は受胎するという reproduction cycle に生じる疾患を総括的に診療する医療で、その病院は概ねこどもと産科の病院 (病床数460) です。2010年に独立行政法人として再出発するための準備に追われています。

小野寺 夏生 (図書館情報学系)

退職後は常勤職には就いていませんが、以下のような仕事のため、週のうち4日程度は外に出ています。(1) 化学分析関係の某試験研究機関に週1~2日勤務、(2) 2つの学会の役員としての活動、(3) 指導していた大学院生との勉強会、(4) 非常勤講師。在職時代にやり残した研究も進めたいと思っていますが、なかなか捗っておりません。

永田 治樹 (図書館情報学系)

退職1年目の生活は、エントリーしていた二つの国際会議、ISO/TC46のWG、また、科研研究や会社等でのコンサルティングなどに携わることで、これまでとほぼ同じようなペースです。この後も図書館情報学の研究と実践に関わっていければと考えております。いただいた名誉教授の称号が日々の活動を続けていく上での肩書きとして、また、附属図書館の利用に際してとても有用であることを実感しました。授かったことを感謝しております。今後ともどうかよろしくお願いいたします。

会員の近況等

平成21年12月1日に開催された第24回筑波大学名誉教授の会総会にあたり、先生方から出席の有無とともに、近況等を報告していただきました。

浅田 隆夫 (H13 体育科学系)

盛会をお祈りいたします。

浅野 勝己 (H11 体育科学系)

日本伝統医療科学大学院大学 (新宿区左門町) へ週4日、通勤しています。

浅野 侑三 (H18 物理工学系)

関東から遠い所に住んでいてなかなか出席できません。元気で平和に暮らしております。皆様のご健勝をお祈りします。

浅見 高明 (H12 体育科学系)

小生、齢73になりすべての役職からリタイアし毎日が日曜日です。時々、近くの古本屋に行き文庫本 (安価) をあさり、あとはテレビを見ながら居眠りをしています。無情。

安達 勤 (H7 構造工学系)

出席させていただきます。よろしくお願いいたします。

厚見 博 (H6 社会工学系)

元気にしております。家庭菜園に精出しておりますが、このところ発酵肥料の勉強に忙しく有用微生物の効果に驚いているところです。

安仁屋 政武 (H20 地球科学系)

計画していたより忙しくしています。

阿部 英一 (H3 数学系)

体調不良のため欠席します。

阿部 軍治 (H15 現代語・現代文化学系)

跡見学園女子大学、日本医療科学大学等で非常勤講師をやりながら文筆活動しております。

天野 正治 (H11 教育学系)

公務からはほぼ退き、学会上は名簿だけの会員です。運動不足がこたえます。

新井 敏弘 (H7 物理工学系)

いろいろな病気で複数の診療科に掛かっているため病院通いをしていますが、何とか生きています。

池上 晴夫 (H6 体育科学系)

体調が優れませんので欠席します。

池田 三郎 (H16 社会工学系)

(独) 防災科学技術研究所の客員研究員 (非常勤) として、災害リスク研究を細々と継続しています。

池辺 八洲彦 (H10 電子・情報工学系)

おかげで歳相応に健康です。

石井 英也 (H20 歴史・人類学系)

余裕ある生活をとっていましたが、時間が自由にできるようになった分、仕事が遅くなり、ままなりません。会への参加は失礼いたしますが、盛会を祈っています。

石川 徹也 (H18 図書館情報学系)
東京大学史料編纂所 (前近代日本史情報国際センター) に特任教授として勤務しています。

石塚 皓造 (H8 応用生物化学系)
御連絡ありがとうございます。大学の御発展を祈り申し上げます。

石部 元雄 (H5 心身障害学系)
定年で退職したにもかかわらず、原稿依頼は多く忙しい毎日です。

板垣 了平 (H5 体育科学系)
体調不良で療養中です。一病息災を自覚して無理せずゆっくり過ごしています。

板橋 秀一 (H17 電子・情報工学系)
相変わらず国立情報学研究所 (東京) と産業技術総合研究所 (つくば) の二足のわらじを履いています。

伊藤 鈞 (H9 芸術学系)
自由美術協会会員・審査員, 財務省美術展審査員, 東京都勤美展審査員 他

井戸川 徹 (H14 物理工学系)
何とか大きな病気もせずに暮らしています。

稲垣 泰一 (H20 文芸・言語学系)
朝は犬と散歩1時間, 夕方はジョギング, 週2回は非常勤講師, いたって元気です。

井上 勝也 (H17 心理学系)
残念ですが所用にて。御盛會を祈念しております。

井上 修一 (H16 文芸・言語学系)
現在, 堺市にある大学に勤務しておりますので時間が取れません。皆様によろしくお伝えください。

井原 宏 (H20 社会科学系)
弁護士として活動しています。

伊與田 康雄 (H15 体育科学系)
現職で何とか頑張っています。

岩元 巖 (H13 文芸・言語学系)
元気にしております。皆様によろしく。

植 寛素 (H18 物質工学系)
データベース作りの手伝いをして過ごしています。

上田 清基 (S63 応用生物化学系)
89歳になりました。幸い杖も使わず生きています。

上野 賢一 (H3 臨床医学系)
体調が不十分なので失礼します。御盛會を祈ります。

碓氷 尊 (H4 社会科学系)
まだ, 星陵大学というところで働き続けております。皆様の御健勝を祈ります。

内島 俊雄 (H11 物質工学系)
屋外での写生を趣味にしながら, 糖尿との闘いに努めています。おおむね健康な生活です。

内山 三郎 (H6 数学系)
特に記すべきことはございません。

内山 知也 (H6 文芸・言語学系)
元気で日々を楽しんでおります。

江田 昌佑 (H7 体育科学系)
現在, 在宅療養中 (10月入院, 手術, 退院) ですので出席できません。御盛會を祈ります。

大川原 潔 (H2 心身障害学系)
週3日プールとジムで軽運動, 健康に留意しながら旅行を楽しんでいます。

太田 信夫 (H17 心理学系)
学習院大学文学部心理学科に勤務しております。

太田 道夫 (H14 機能工学系)
目標は速く歩みに遅く体にも気を配りつつ。

大塚 和弘 (H12 物質工学系)
お陰で元気に過ごしています。

大友 賢二 (H8 現代語・現代文化学系)
学会でソウルに行き, また, 九州大学に行き講演で多忙です。

大西 武三 (H21 体育科学系)
当日, 先約があるために欠席させていただきます。

大西 寛 (H4 化学系)
化学史のようなものの勉強を続けています。

大貫 稔 (H3 社会医学系)
81歳になりましたが, まだ, 週5日の常勤医として勤務しております。12月1日は仕事があり出席できません。御盛會を祈ります。

大羽 裕 (H3 応用生物化学系)
晴耕雨読の毎日を楽しんでいます。

岡田 益吉 (H7 生物科学系)
本年3月末で国際高等研究所副所長もお役御免となり, 完全に Retire 状態となりました。

小熊 譲 (H19 生物科学系)
平成15年の退職準備セミナーで山田信博先生のお話を伺い, そのユーモアあふれる話し方と論理に展開の仕方に感銘を受けたことを忘れません。お蔭様で健康に過ごしており, 先生に感謝しております。

小島 弘道 (H19 教育学系)
元気に仕事をしています。このたびは当日, 都合がつかず残念ですが参加できません。御盛會をお祈りいたします。

小野寺 夏生 (H21 図書館情報学系)
非常勤講師やアドバイザー, 協会の役員等を務めながら個人の関心による研究を細々と続けております。

角井 博 (H14 芸術学系)
晴雨に拘わらず不耕必読の生活, 息災にて過ごしております。会の繁栄, 会員方の清健を念じております。次回を楽しみにしつつ。

梶 哲夫 (H元 教育学系)
お蔭様でようやく人生の再出発をという気持ちになってきました。皆様の御健勝をお祈り申し上げます。

柏木 平八郎 (H9 臨床医学系)

とくに変わりはありません。

梶原 良道 (H16 地球科学系)

三流国際誌の編集を通じてアジア、中東、東欧等途上諸国の息吹を身近に感じております。ご盛会の程お祈り申し上げます。筑波大の発展を念じつつ。

片岡 暁夫 (H11 体育科学系)

3月末で国士舘大学客員教授を終了しました。現在、(財)日本学校体育研究連合会会長をしています。

片岡 廣 (H7 応用生物化学系)

ご案内をいただきありがとうございました。お蔭様で元気にしております。

加藤 栄一 (H9 社会工学系) (俳号 国彦)

命をかけた仕事「共産主義打倒」が実現(1989年)して20年になり、もう大丈夫と安心です。余生は俳句で送っております。勤皇の心を一句「職退きて病みて今ただ菊の友」国彦

門脇 厚司 (H16 教育学系)

昨年、筑波学院大学長を退任。直後に交通事故に遭い重体。九死に一生を得て回復。今は、本の執筆と講演活動をしております。

加納 克己 (H16 社会医学系)

和洋女子大学大学院に勤務しています。通勤に1時間かかりますが、週3~4回通っています。

上笹 恒 (H13 哲学・思想学系)

筑波大学定年退職後、東京の私大での第二の勤務も定年となり、非常勤で2つの大学院とかかわっています。ボランティア活動としての研究指導に多忙な生活を送っています。

河上 正秀 (H19 哲学・思想学系)

本年度4月より放送大学東京文京学習センター客員教授に就任しました。12月1日は放送大学出校のため残念ですが失礼します。皆様よろしく。

川口 千代 (H12 体育科学系)

8年目の京都女子大学勤務も明年3月で定年退職となります。ようやく自分の時間を持てると楽しみでもあります。恙なくその時を迎えたいと願う日々です。元気で忙しくいたしております。

川手 昭二 (H6 社会工学系)

元気よく卒業生との交流も続いております。皆様の御健勝をお祈りします。

北原 保雄 (H16 学長)

昨年10月、(独)日本学生支援機構理事長を退任しましたが、(独)日本教育会会長、聖徳大学学事顧問、新潟産業大学理事、(独)大学評価・学位授与機構客員教授などで忙しくしております。ご出席の皆様によりしくお伝えください。

巧力 靖雄 (H12 体育科学系)

前略 いつもいろいろとお世話になっています。小生、大学人の集大成として、今秋に拙書「巧力靖雄筑波大学名誉教授、野球関連主要研究論文集」(筑波大ラケット&バットスポーツ方法論研究室編纂、A4版、527頁)を自費出版します。寄贈先は、海外のアメリカ野球博物館、アメリカ野球学会をはじめ、国立国会図書館、野球体育博物館、旧制帝大や教員養成系大学の大学図書館を予定しています。草々

栗原 嘉一郎 (H7 芸術学系)

特に変わったことはありませんが、元気にしています。

黒川 洸 (H16 社会工学系)

公益財団法人から一般財団法人に移行する手続きで苦勞しています。

桑原 隆 (H20 教育学系)

12月1日は勤務があつて出席が叶いません。盛会を祈ります。

桑原 敏明 (H14 教育学系)

今年で大学勤務を終わります。

小泉 準三 (H5 臨床医学系)

老化防止のため、近所の病院に勤務しております。

小磯 謙吉 (H7 臨床医学系)

白十字総合病院(泌)医師、白十字看護専門学校長、筑波大学附属病院桐仁会理事、日本腎臓財団理事・監事。

郷田 國夫 (H8 構造工学系)

意欲はまだ十分あると思っておりますが、体の方が少しづつ言うことを利かなくなってきました。

河野 邦雄 (H10 基礎医学系)

元気でそれなりに頑張っております。

河野 博忠 (H8 社会工学系)

財団法人日本学術協力財団評議員を拝命しています。(元第18期日本学術会議会員・部長<第3部経済系>に依拠して。

腰塚 武志 (H21 理事)

南山大学情報理工学部で久しぶりに学部生に講義をしております。

児玉 之宏 (H4 数学系)

よく体調不良におちいりますが、普通に生活しています。読書の時間がふえています。

小寺 武康 (H6 物理学系)

全然調子悪いです。

小中 俊雄 (H9 農林工学系)

散歩と囲碁の毎日です。

小林 次郎 (S61 応用生物化学系)

前立腺ガンで療養中です。折にふれて近くの高尾周辺を散歩しております。

小林 学 (H6 学校教育部)

今のところ、健康に恵まれて好きな理科工作を楽しんでおります。

小林 彌六 (H9 社会工学系)

研究、論文、執筆、旅行のほかは日常生活の諸用件に時間を費やしています。愛犬との散歩も日課のひとつになりました。

小山 哲夫 (H18 臨床医学系)

茨城県立医療大学学長2期目(2年間)です。

斉藤 功 (H18 地球科学系)

長野大学で授業のため出席できません。皆様によりしくお伝えください。

西藤 宏司 (H13 体育科学系)

お蔭様にて健康にて過ごさせて頂いております。時に講演、時にグラウンド、時にゴルフラウンドです。皆様にくれぐれもよろしくお伝え下さい。

佐伯 聰夫 (H18 体育科学系)

元気で仕事を続けています。当日は、校務のため参加できません。

酒井 忠夫 (S50 歴史・人類学系)

介護者の助けで車椅子生活、出席不可能。名誉教授で明治生まれは小生だけ、この歳にして専門的学術著作を出版せざるを得ないことになっています。

坂田 勇夫 (H14 体育科学系)

可もなく不可もなくのんびり人生をすごしています。

坂本 直人 (H14 電子・情報工学系)

本年3月に2度目の定年退職となり、そのまま福岡市が終の棲家になりました。

佐々木 俊介 (H11 教育学系)

可もなく不可もない生活を送っています。御連絡ありがとうございます。時々、思い出したように翻訳の続きをやっています。

佐々木 博 (H10 地球科学系)

アレルギー喘息と膜性腎症をかかえながら、周辺の図書館巡り、温泉・クルーズ・ダンスを楽しんでいます。

佐藤 一雄 (H14 社会科学系)

趣味の「歴史の研究」をはじめました。

佐藤 正 (H13 地球科学系)

何とか無事消光しております。

佐藤 守弘 (H10 社会科学系)

相変わらずに常盤大学で学生と共に過ごしています。

宍戸 駿太郎 (S62 社会工学系)

ともかくマイペースながら、研究・教育をやっています。

司馬 正次 (H8 社会工学系)

インド経営者育成国家プロジェクトが3年目になり、そのまともに追われてインド国中を走り回っています。

柴川 林也 (H3 社会工学系)

健康に過ごしています。

渋谷 達明 (H6 生物科学系)

もう喜寿をすぎましたが、現在は東京の「香りの図書館」の館長を何とか元気につとめています。

島岡 丘 (H7 現代語・現代文化学系)

時間的なゆとりがあり、上手に時間を使うことに工夫をこらしています。講習会に出たり、定期的に卓球をしています。

嶋本 喬 (H14 社会医学系)

お蔭様で元気にしています。大阪での仕事をほぼ終わりましたので、来年度には帰筑出来ればと思っています。

下條 信弘 (H15 社会医学系)

日本薬科大学に勤務しており、当日は、講義のため会への出席が出来ず残念です。諸先生方よろしくお伝えください。

下山 晃 (H20 化学系)

H21年4月から、品川区にある私立青陵中・高の校長をしております。

下山 真司 (H12 芸術学系)

元気です。変わりありません。

城生 佰太郎 (H21 文芸・言語学系)

文教大学文学部教授として再就職しました。

庄司 進一 (H17 臨床医学系)

地域医療を臨床家として担い、充実した日々を過ごしております。

庄子 良男 (H18 社会科学系)

現在、駿河台大学法科大学院教授を務めています。

白山 和久 (S63 構造工学系)

先日、ホームカミングデーで筑波大学に参りました。

杉浦 成昭 (H10 数学系)

なんとか元気に暮らしています。

杉田 豊 (H6 芸術学系)

COPDで酸素ボンベをカートで引きながら外出しております。作品もゆっくり制作しています。

鈴木 哲郎 (H7 物理工学系)

筑波大学附属病院の先生方にはいつも大変お世話になってます。お蔭様で最後の論文の仕上げまであと一歩です。

鈴木 恕 (H13 生物科学系)

植物研究会、菩提寺鎮守や関連組織或いは地域団体への社会奉仕など、満84歳老人の自己欺瞞活動ですが、結構忙しく暮らしています。大学発展をはるかに祈念しつつ。

鈴木 光剛 (H7 農林工学系)

鼻風邪がなかなかよくならないので、今回は、失礼させていただきます。

住 斉 (H18 物質工学系)

故郷に帰っており、ここの土に戻る前にとっと思っこの人々のDNA解析を始めて3年半、縄文人系が大多数を占めることなどを解明しつつあります。

關 文威 (H13 生物科学系)

「鹿島神傳武術」を杏林書院から出版しました。

関岡 康雄 (H11 体育科学系)

今回も他の用務が先に入っておりますので欠席します。

副田 義也 (H10 社会医学系)

金城学院大学で特任教授として働いています。戦後内政史で科研費基礎研究(A)を受け、若い人々と一緒にやっています。

平 不二夫 (H10 芸術学系)

今年の前半、タバコの後遺症で肋骨3本取られる手術をしました。肺気腫のアスペルギルス症は、禁煙しても後々たたりました。

高倉 翔 (H8 教育学系)

昨年3月、明海大学長を任期満了で退職しました。現在、日本高等教育評価機構で認証評価の仕事をしています。

高田 誠 (H18 文芸・言語学系)

おかげさまで日々平穏に暮らしております。

高野 清純 (H6 心理学系)

元気で寺の仕事に励んでおります。今年2月に久しぶりにつくば市に出かける機会があり、その変化に驚きました。

高野 恒雄 (H4 教育学系)

お蔭様で、4月29日付けで瑞宝中綬章をいただきました。

高野 文彦 (H元 物理学系)

“老い”を感じるが多くなりました。

高橋 伍郎 (H13 体育科学系)

水泳、スキーのおかげで元気に過ごしています。

高橋 穰二 (H3 応用生物化学系)

体調がすぐれませんので欠席させていただきます。

高橋 恒郎 (H9 数学系)

体力が弱くなってきました。

高松 薫 (H19 体育科学系)

当日は、校務がありますので欠席させていただきます。

高山 正喜久 (H3 芸術学系)

いろいろお世話になりありがとうございます。久しぶりに出席させていただきます。

瀧野 慶則 (S54 応用生物化学系)

通院し、療養に努めています。

竹宮 隆 (H10 体育科学系)

体調不良で療養中のため失礼します。

竹村 牧男 (H14 哲学・思想学系)

平成21年9月11日、東洋大学長に就任しました。今後ともご指導のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

田島 裕 (H16 社会科学系)

スペインで開かれた国際法律家会議に出席しました。世界が大きく変動していることを感じました。

田代 勝 (H20 芸術学系)

先ずは“相変わらず良し”として生活を進めています。

多田 敦 (H12 農林工学系)

1～2ヶ月に一度の若い人との水田工学のゼミに出席するよう努力しております。第一回を筑波大学で始め、現在は、茨城大学会場で27年間続いております。御盛會を祈ります。

辰野 千壽 (S53 心理学系)

元気で教育関係の仕事をしています。皆様の御健勝を祈ります。

田中 秀夫 (H18 応用生物化学系)

皆様にお会いすることを楽しみにしております。

田中 可昌 (H17 生物科学系)

この11月4日に村上和雄先生の講演会「スイッチ・オンの生き方」を拝聴するとともに、談笑・懇親することができました。

田沼 睦 (H9 歴史・人類学系)

東京成徳大学の非常勤講師も今年度で辞めることになっています。現在、「大宮郷土史研究会」や「けやき(埼玉の県木)古文書学習会」などに参加し、地域のことを学んでいます。

玉井 東助 (H3 現代語・現代文化学系)

失礼いたしますが盛會を祈り上げます。

田村 昇 (H6 基礎医学系)

ボンコツ体を修理し、だましつづ使ってなんとか元気に過ごしています。久しぶりに皆様にお会いすることが楽しみです。

土屋 滋 (H11 社会医学系)

残念ながら火曜日の午前中は仕事のため出席できません。筑波記念病院の回復期病棟でリハビリテーション医療に専心しています。

津曲 祐次 (H10 心身障害学系)

長崎純心大学に勤務しております。当日も長崎のため出席できません。御盛會を祈ります。

徳丸 克己 (H6 化学系)

元気にしております。12月1日は以前から講演をお引受けしておりますので、欠席させていただきます。

枋堀 申二 (H11 体育化学系)

我が子の時は忙しすぎたが、孫等の七五三、運動会、ピアノ発表会、サッカーのゲームに付き合っています。日々の成長を楽しんでおります。

永井 啓之亮 (H17 機能工学系)

もう後何年乗れることかと思いつつ、先週、バイクで四国を一周してきました。

中井 利昭 (H15 臨床医学系)

学会、病院診療が忙しい毎日です。

永岡 順 (H12 教育学系)

おかげさまで元気で過ごしております。欠席してすみません。皆様の御健勝をお祈りいたします。

中川 一彦 (H16 体育科学系)

本年3月末に離職しました。ゆっくり、のんびりと過ごすことに慣れる努力をしているところです。

永木 正和 (H21 農林学系)

折角、ご案内いただきましたのに、ちょうど海外出張と重なり出席できません。

中島 光廣 (H5 体育科学系)

町会長で忙しく動きまわっています。

長洲 南海男 (H18 教育学系)

静岡市の常葉学園大学での教職大学院設立2年目に取組んでいます。授業がありますので欠席します。

永田 治樹 (H21 図書館情報学系)

小生は変わらずの生活をしております。

中村 以正 (H6 応用生物化学系)

今春、悪性リンパ腫を患い六ヶ月間の闘病生活し、ようやく回復。平成19年春に叙勲(瑞宝中綬章)の榮に浴す。

中村 紀一 (H17 社会科学系)

のんびりと過ごしています。

中村 正年 (S61 物理学系)

私は、鳥原の片田舎で暮らしております。皆様の御健勝をお祈りいたしております。

中村 良三 (H18 体育科学系)

現在、講道館編輯部長として勤務していますので出席できません。皆様によろしくお伝えください。

名取 研二 (H21 電子・情報工学系)

退職して、年々考えさせられることも結構あります。

成合 英樹 (H14 機能工学系)

(独)原子力安全基盤機構の理事長を3月末に退任し、現在、特別顧問としてほぼ毎日、東京通いをしています。

成田 十次郎 (H8 体育科学系)

郷土土佐での仕事があり、例によって東京と高知を行ったり帰ったりです。

鳴島 甫 (H19 文芸・言語学系)

文教大学に移って3年目、元気にやっております。

西澤 龍生 (H14 歴史・人類学系)

お蔭様で著書一冊、洋書一冊の校正で大変にいたしております。

根本 承次郎 (H19 電子・情報工学系)

退職時に始めた書道を今も続けています。今年の春と秋に関東在住の友人たちと筑波山ハイキングを楽しみました。

能田 伸彦 (H13 教育学系)

現在、体調不良のため、療養中につき勝手ながら不参加とさせていただきます。

野田 浩司 (H13 地球科学系)

未完、未処理の採集標本を整理し、楽しんでおります。

野町 啓 (H7 哲学・思想学系)

日本大学大学院に出講しています。

芳賀 純 (H7 文芸・言語学系)

最近の主として翻訳の仕事が続けております。

萩原 武久 (H20 体育科学系)

盛会を祈念します。

橋本 達一郎 (S63 基礎医学系)

車椅子の生活ですが、元気に過ごしております。皆様のご健康をお祈り申し上げます。

長谷川 宏司 (H19 応用生物化学系)

生命産業科学専攻棟で引続き産学連携プロジェクト研究を続け、現役の先生方に負けないくらいの多数の国際学会誌論文発表や著書の出版を行っております。

長谷川 栄 (H8 教育学系)

昨年は図書出版、恙ない生活に感謝しています。

長谷川 誠 (H6 芸術学系)

御盛会を祈ります。

長谷川 文夫 (H16 物理工学系)

工学院大学定年後、後期は火、水と学部・大学院の非常勤講師をしているため、残念ながら出席できません。

濱口 秀夫 (H16 副学長)

土浦市にあるつくば国際大学でまだ現役として働いています。

林 一六 (H16 生物科学系)

オーストラリア熱帯雨林を観察し、これで全大陸(南極を除く)での植生をみました。

林 英生 (H15 基礎医学系)

地方の小規模大学で常勤しています。大学パンフレット、新聞速報等で筑波大学の発展ぶりを拝見し、まことに同慶に存じます。

原 康夫 (H9 物理学系)

工学院大学朝日カレッジというカルチャースクールで「教科書にのっていない物理の話」という講義を担当し楽しんでいます。

原田 馨 (H3 化学系)

この数年、体調を崩しており残念ながら欠席いたします。御盛会をお祈りいたします。

原田 宏 (H8 生物科学系)

来年は80歳になってしまいます。相変わらず諸々の雑用を仰せつかっています。

春山 国広 (H14 体育科学系)

元気に活動しています。

日高 人才 (H4 化学系)

体調不良のため、小旅行も不自由しています。

平岡 敏夫 (H4 文芸・言語学系)

日本ロシア文学会が筑波大学で開催され、プレシンポジウムに招かれましたので、はじめてつくばエクスプレスで参りました。ギャラリーも見学しました。

深尾 立 (H20 臨床医学系)

千葉労災病院長を続けています。医療費が上がることを熱望しています。筑波大学卒の足立信也政務官(厚労省)の手腕を期待するばかりです。

福原 祐三 (H19 体育科学系)

昨年7月から入院しております。皆様のご活躍を楽しみにしています。

藤澤 邦彦 (H17 体育科学系)

清和大学に勤めています。

藤原 保明 (H21 文芸・言語学系)

松戸市の聖徳大学に通っています。筑波大学より多忙な日々です。

保科 隆雄 (H21 数学系)

懇親会当日は、現在の勤務地、日本医療科学大学で授業がありますので欠席します。

星野 靖雄 (H19 社会工学系)

フルブライト中部同窓会、日本イーストウエストセンター中部同友会の会長になり、各々の日本語、英語でのホームページを立ち上げました。名前で検索してください。

細見 彰 (H17 化学系)

出前講演や2~3の大学の客員教授その他、公からの頼まれ仕事などで日々を過ごしております。

堀 和郎 (H21 教育学系)

私立大学に勤務していますが、筑波大学で非常勤講師をさせてもらっているせいか退職した実感があまりありません。

本間 琢也 (H5 機能工学系)

大阪に住むようになって5年以上経過しましたが、当地での活動の場が少しずつ広まってきました。

本村 幸子 (H14 臨床医学系)

退官後8年を経過。老化現象は進行中ですが、お蔭様で元気しております。現在、週2.5日眼科診療に携わっています。

増田 精一 (S62 歴史・人類学系)

元気しております。当日はでられません皆様によろしくお伝えください。

松井 剛一 (H15 機能工学系)

先約があり残念ながら出席できません。

松浦 克昌 (H16 図書館情報学系)

昨年のファジイシステムシンポジウム Fss2008 (大阪・阪南大) では、学習型フーリエ変換について、今年の Fss2009 (筑波大) では、自立倒立型移動ロボットについて研究発表し、長年の研究について一区切りできました。

松木 重雄 (S56 芸術学系)

老衰のため、絵画制作は思うようにいきません。

松島 皓三 (H6 構造工学系)

変わりなく過ごしております。先月、ホームカミングデーに出席し、久方振りにキャンパスの中を歩いてまいりました。

松島 鈞 (S63 教育学系)

元気しております。

真仁田 昭 (H2 心理学系)

電話では、「元気そう」といわれますが、膝が折に痛く、歩くことを厭うこともあります。目下、その克服が課題、当日先約があり失礼します。御盛會を祈ります。

丸森 壽夫 (H5 物理学系)

体調著しく不調のため出席できません。

三澤 義一 (H5 心身障害学系)

元気です。

水野 建雄 (H16 哲学・思想学系)

相変わらず横浜まで元気に通っております。欠席で失礼します。

三井 利夫 (H20 臨床医学系)

毎日は従来とあまり変わらず、雑事で忙しくしております。都合で出席できず申し訳ありません。

三瀧 信邦 (S58 社会科学系)

90歳ながら元気です。

湊 吉正 (H7 教育学系)

元気に過ごしております。御盛會をお祈りいたしております。

南 博方 (H6 社会科学系)

病のため欠席させていただきます。

宮寺 晃夫 (H21 教育学系)

つくば市内に住んでいますので、筑波大生とよく出会います。心の中で「頑張れ」と呼びかけています。

宮永 豊 (H16 体育科学系)

大学時代の仕事がまだ残っている有様で、四苦八苦しています。

宮丸 凱史 (H13 体育科学系)

変わらず忙しく過ごしております。

三輪 辰郎 (H6 教育学系)

この2月、81歳になりました。幸い無事に過ごしておりますが、視力、聴力が弱くなりました。先生方の御健勝をお祈りします。

三輪 正直 (H17 基礎医学系)

滋賀県の長浜バイオ大学で新しい医療との連携が出来ればと思っております。

向高 祐邦 (H19 応用生物化学系)

元気にすごしております。

村木 征人 (H21 体育科学系)

法政大学多摩校舎に新設のスポーツ健康学部において、専任教員として週の前半を勤務しています。

目崎 登 (H20 体育科学系)

帝京平成大学地域医療学部柔道整復学科長として、学生教育を継続しています。

本橋 信義 (H19 数学系)

雑事に追われています。

森 昭三 (H10 体育科学系)

NPO 法人ヘルスツーリズム振興機構理事長として、国民の健康づくりに貢献しています。

森野 宗明 (H6 文芸・言語学系)

体調相変わらず不安定のため、申し訳ありませんが今回も欠席します。御盛會をお祈りしています。

八木 浩輔 (H10 物理学系)

浦和大学学長を務めて3年目で慣れました。Cambridge University Press から出版した Quark Gluon Plasma のテキストの Paperbacks 普及版が出ました。：欧米の大学院生が主な読者。

安成 哲三 (H15 地球科学系)

相変わらず忙しくしております。

山内 芳文 (H19 教育学系)

勤務先の用務で出張が予定されており欠席します。

山形 和美 (H9 現代語・現代文化学系)

元気でやっています。皆様によろしくお伝えください。

山口 勝弘 (H4 芸術学系)

作品出品が国内外で続いております。ビデオアート初期作品、アメリカ巡回展、21C アナログ的パブリックアート作品 12月1日より大阪 Aya 画廊にて始まります。

山口 満 (H13 教育学系)

平成21年4月1日付けで、びわこ成蹊スポーツ大学名誉教授の称号を授与されました。

山下 亀次郎 (H11 臨床医学系)

糖尿病を中心とした診療等で忙しく過ごしています。

山田 圭一 (H 7 社会工学系)

皆様どうぞよろしくお伝えください。

山中 邦夫 (H20 体育科学系)

現在、流通経済大学スポーツ健康科学部にて2年を経過しようと、また、サッカー部顧問として楽しくやっています。

山中 啓 (H元 応用生物化学系)

遠方のためいつも欠席して申し訳ありません。幸い健康で元気にしております。皆様によろしくお伝えください。

山根 國男 (H16 生物科学系)

楽しく研究を続けています。

山本 眞一 (H18 教育学系)

筑波大学を離れて4年近く経ちました。現在、広島大学高等教育研究開発センター長を務めております。会の御盛会をお祈り申し上げます。

山本 泰彦 (H19 機能工学系)

別件の日程と重なりましたので、失礼させていただきます。元気に過ごしております。

横山 幸三 (H15 現代語・現代文化学系)

公務があり失礼いたします。盛会を祈っております。

吉澤 能政 (H10 構造工学系)

腰痛であまり動けませんが、それ以外は元気に暮らしています。

吉野 公喜 (H14 心身障害学系)

現在、学校法人昌平覚理事及び社会福祉法人昌平覚監事をしております。お蔭様で健康に過ごしております。

吉野 正敏 (H3 地球科学系)

12月1日は北京に居り残念ながら欠席します。皆様お元気にお過ごしください。

寄金 義紀 (H6 体育科学系)

お蔭様で毎日を元気に過ごしています。

鷺尾 龍一 (H20 現代語・現代文化学系)

忙しくしております。

渡辺 章 (H14 社会科学系)

本年9月、「労働法講義(上)」を上梓し、只今、ロースクールで法曹養成の職務に専念しております。皆様の御健勝を祈念いたします。

渡辺 浩 (H4 社会工学系)

66歳から作曲を始め、以来15年間にPiano曲、室内楽曲、Mini Operaなど15作品を発表した。

渡邊 光雄 (H18 教育学系)

退職後4年を過ぎようとしておりますが、健康に気遣いながら過ごしております。

渡邊 良雄 (H6 生物科学系)

病気療養中のため、残念ですが欠席させていただきます。

叙

勲

平成21年春・秋の叙勲の榮譽に浴せられた会員は次のとおりです。誠におめでとうございます。

(春)	旭日章(旭日中綬章)	芳賀 登	82歳
(春)	瑞宝章(瑞宝中綬章)	阿部 英一	81歳
(春)	瑞宝章(瑞宝中綬章)	高野 恒雄	80歳
(春)	瑞宝章(瑞宝中綬章)	野村 二郎	80歳
(秋)	瑞宝章(瑞宝重光章)	椎貝 博美	75歳
(秋)	瑞宝章(瑞宝中綬章)	安藤 亘	75歳
(秋)	瑞宝章(瑞宝中綬章)	太刀川 弘幸	79歳
(秋)	瑞宝章(瑞宝中綬章)	丸森 壽夫	80歳

お悔やみ

御遺族の方等からご逝去のご連絡がありました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

氏名	元学系	享年	逝去年月日
金原 勇	体育科学系	94歳	平成21年3月6日
高村 勝治	文芸・言語学系	92歳	平成21年4月3日
高山 茂美	地球科学系	76歳	平成21年4月24日
三宅 和夫	物理工学系	88歳	平成21年5月10日
岩崎 宏之	歴史・人類学系	72歳	平成21年6月13日
田中正美	歴史・人類学系	90歳	平成21年7月13日
茂木 勇	数学系	89歳	平成21年8月28日
澤口 重徳	臨床医学系	82歳	平成21年10月7日
渡部 景隆	地球科学系	93歳	平成22年1月10日
松浦 義行	体育科学系	80歳	平成22年1月10日
中山 和彦	電子・情報工学系	76歳	平成22年1月11日
増田 精一	歴史・人類学系	87歳	平成22年1月19日
高橋 進	哲学・思想学系	82歳	平成22年1月22日
工藤 喜作	哲学・思想学系	79歳	平成22年1月23日

会員からのお便り

☆ 野村二郎先生から、平成21年春の叙勲で瑞宝中綬章の受章とともに、フランス共和国から藝術文化勲章を受章され、これまでのご厚情に対する御礼の書状が届きました。

☆ 椎貝博美先生から、平成21年秋の叙勲で瑞宝重光章を受章され、これまでのご厚情に対する御礼の書状が届きました。

お 知 ら せ

☆ 第24回筑波大学名誉教授の会総会（平成21年12月1日（火）・茗溪会館）が開催され、次のことについて了承・報告等が行われました。

- 1 役員の改選について
- 2 平成21年度の新規入会者（25名）について
- 3 平成20年度会計決算報告と平成21年度会計中間報告について
- 4 平成21年度の春・秋の叙勲受章者について
- 5 会員の物故について
- 6 その他

総会に引続き講演会が行われ、山田信博学長から筑波大学の取組み状況等についての講演があり、また、引続き懇親会が行われ、総会出席者と筑波大学から学長、副学長も参加し、和やかに歓談が行われました。

事務局からお願い

☆ 次の先生方の消息についてご存知の方は、事務局までお知らせください。

浅野 博（H4 現代語・現代文化学系）

廣川 洋一（H11 哲学・思想学系）

福地 崇生（S63 社会工学系）

☆ 引越し等で住所や連絡先を変更されたときは、お手数でも事務局までご連絡ください。

〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学大学会館内 筑波大学名誉教授の会

Tel 029-853-2382 Fax 029-853-2380

編集後記

昨年12月1日に名誉教授の会総会が開かれ、新しく学長になられた山田信博先生のお話を伺うことができました。お話は予定の時間を大幅に越え、筑波大学の実情から将来への国際的に寄与すべき方向性を熱心に、また具体的に語られ勇気を与えていただきました。

また、今回の会報第15号では私たち国民にとって関心の高い、歩きはじめた裁判員制度について、分かり易く田島裕先生（H16 社会科学系）にご執筆いただきました。加えて、新しく会員としてご入会いただいた方々からもご投稿いただくとともに、会員各位からの近況等についても掲載しました。会員におかれましては、教育や研究、ホットな話題、興味・関心を抱いていること、海外の情報などご自由なご投稿をお待ちしています。

（会報担当：鳥岡 丘・朽堀申二）